

効果報告レポート

【事業者名】

株式会社 LoiLo

【ツール名】

ロイロノート・スクール

【ツールの機能分類】

学習支援・授業支援

2022年2月



● ロイロノート・スクールの概要について

- 全教科対応、教職員同士でも使える授業支援ソフトです
- 直感的なUIで、写真・動画・音声・テキスト・手書きなど様々なメディアを編集したり共有できます
- 動画や音声のやりとりも簡単です



● ロイロノート・スクールの具体的な機能

- 1つのアプリ内で資料の配布/回収、提出物の比較提示や添削、スライド作成、写真や動画・webサイトの取り込みができます
- 写真や動画のみならず音声の録音も可能で、全てのデータについて配布回収ができます
- 取り込んだデータに対してはテキスト入力だけではなく手書きで書き込む事もできます
- 全てのデータは線でつなぐだけでスライドになります



- **本事業で導入実証を行ったEdTechツールの強みによって
解決・改善したい、導入先の学校等教育機関の
児童・生徒・教職員が抱える課題**

- GIGAスクール構想で端末は導入されたものの、
利活用が進まない自治体
- 低学年での端末活用
- 英語や実技科目での授業実践
- 業務の効率化や軽減

■ EdTech導入補助金2021における活用事例

活用事例1 お手本動画を確認して実践する

個別最適な学びの実現

- 自分のペースで動画を確認
- 指定した部分を繰り返し見れる
- 再生する位置、速度も自分で選べる



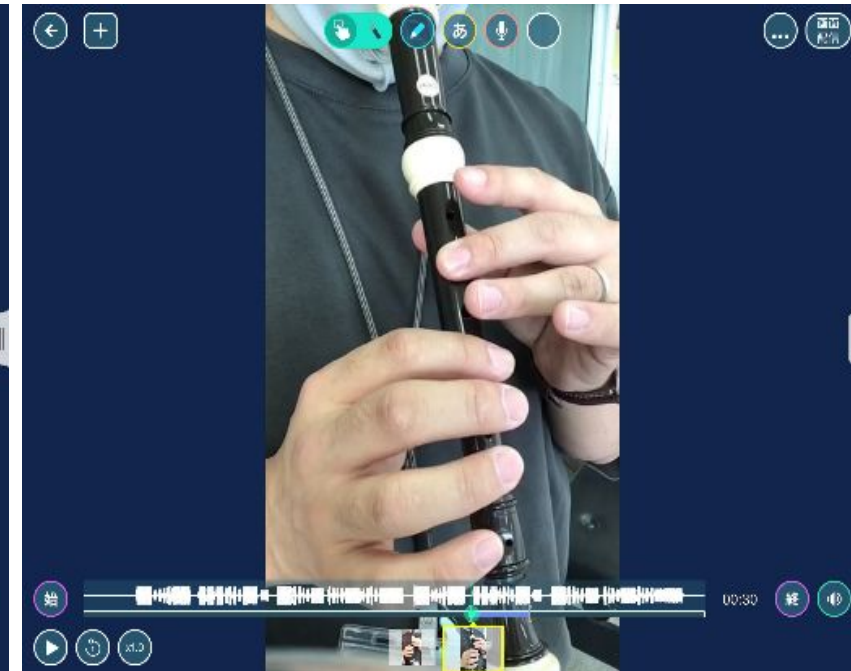
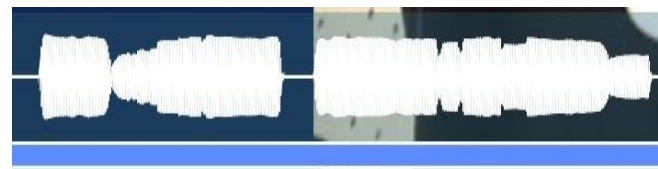
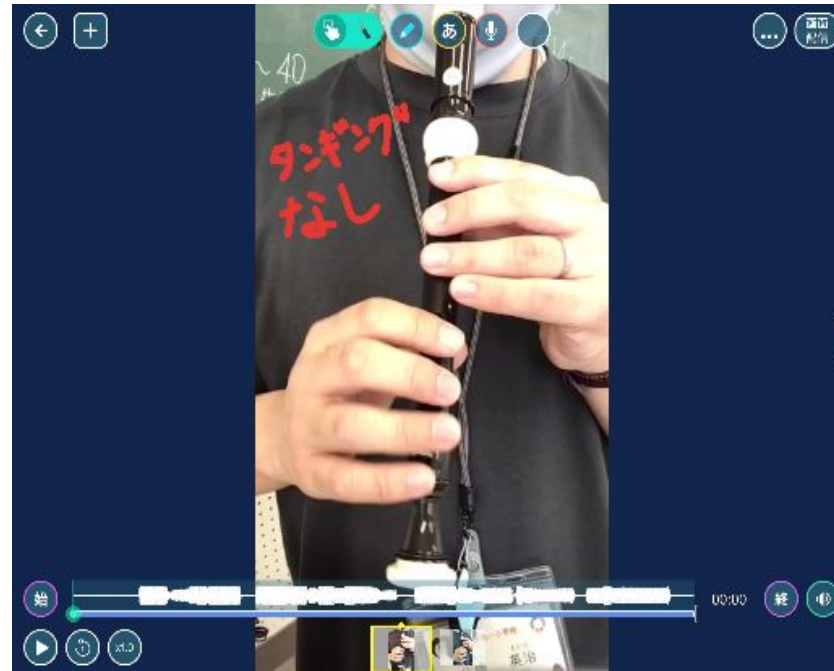
教師のお手本動画を確認しながら練習している様子

■ EdTech導入補助金2021における活用事例

活用事例2 実技テストに動画カードを利用

教員側の業務軽減

- ロイロノートで撮影した動画は波形が表示される
- その機能を応用してリコーダーのタンギング判定に活用



ロイロノートの動画に表示される波形を利用してタンギング指導している様子

■ EdTech導入補助金2021における活用事例

活用事例3 提出箱で意見集約、採点返却の効率化

対話的・深い学びの実現およびペーパーレス化

- ロイロノートの提出機能を使って個人の意見を共有
 - 無記名モードで共有の心理的ハードル軽減
- 提出物を教員側でペーパーレス添削・返却で効率化
 - 動画、音声も提出が可能なので繰り返しの実技テストが実現



ロイロノートで課題を回収している場面

■ EdTech導入補助金2021における活用事例

活用事例4 その他、利用場面集



家庭科で考えをまとめている様子



シンキングツールを提示している場面



国語の文章構造を考えている様子



小学校低学年で活用している様子



ペアで考えを深めている様子



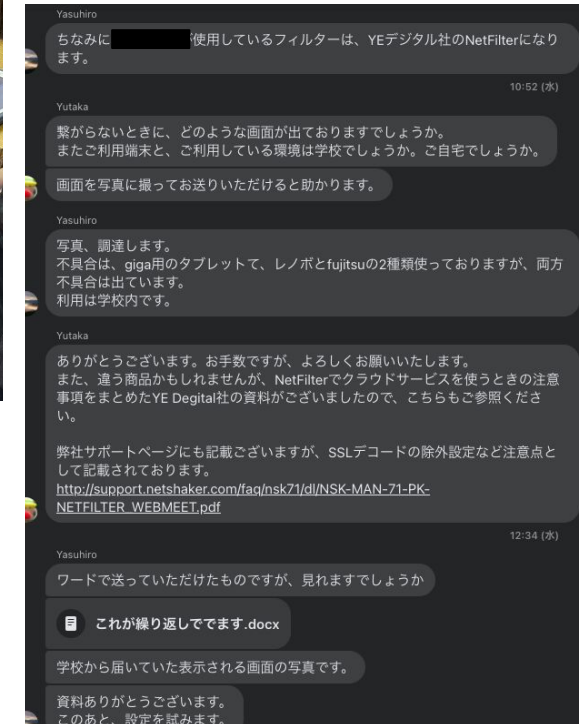
理科の実験で活用している様子

■ 補助事業において実施したサポート内容

- ツール利用前の導入説明会を開催
 - 不参加校には動画を共有
 - 補助事業において特別実施
- ツール利用開始時の導入研修会を実施
 - 通常サービスの一環
- 利用中のヘルプデスクの利用
 - メール、チャット、電話でのフォロー
 - 通常サービスの一環
- 利用中の担当者とのMTG
 - 通常サービスの一環



教員研修の様子例



サポートチャット例

自治体数: 20自治体
学校数: 298校
生徒数: 約98,900名

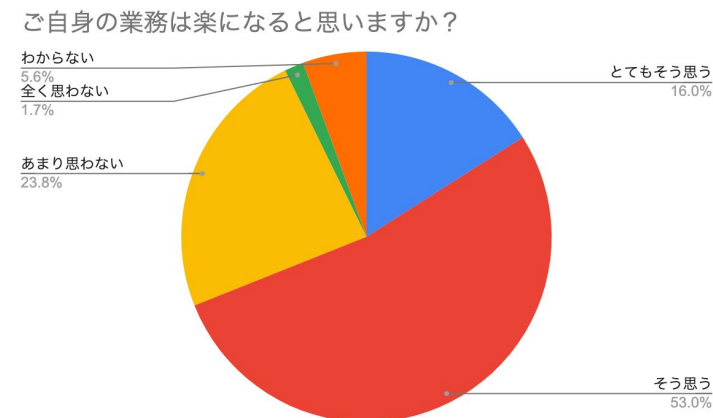
導入自治体(学校)一覧

- 1 岐阜県各務原市立小中学校: 25校
- 2 群馬県甘楽町立中学校: 1校
- 3 福井県滑川市立小中学校: 9校
- 4 大阪府岸和田市小中学校: 35校
- 5 愛媛県大洲市小中学校: 20校
- 6 静岡県函南町立小中学校: 7校
- 7 石川県立中高・特別支援学校: 55校
- 8 茨城県立佐和高等学校
- 9 群馬県沼田市立小中学校: 20校
- 10 広島県尾道市立栗原北小学校
- 11 群馬県昭和村立小中学校: 4校
- 12 愛媛県東温市立小中学校: 9校
- 13 和歌山県紀の川市立小中学校: 23校
- 14 新潟県新発田市立小中学校: 25校
- 15 岐阜県岐南町立小中学校: 4校
- 16 茨城県立結城第二高等学校
- 17 千葉県印西市立小中学校: 16校
- 18 北海道七飯町立七重小学校
- 19 埼玉県新座市立小中学校: 16校
- 20 福島県湯川村立小中学校: 3校
- 21 岐阜県揖斐川町立小中学校: 11校

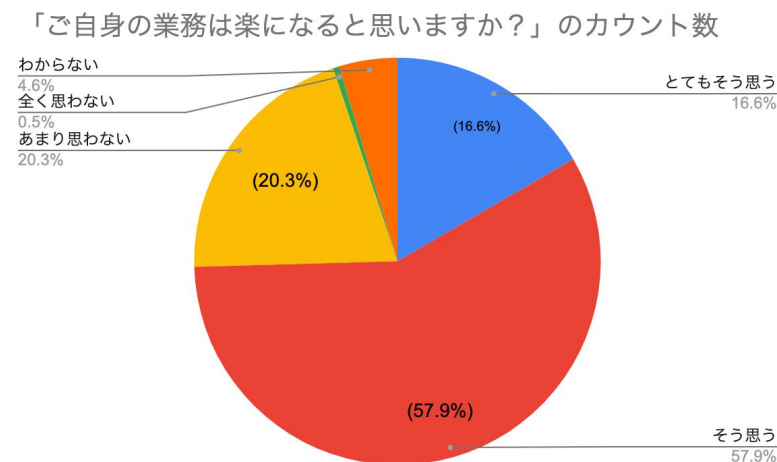
● EdTech ツールによる活用効果について分析と考察

■教員の業務量の削減について

- 事前アンケートの段階で「とてもそう思う・そう思う」が7割弱と非常に高かった。
⇒利用する事への期待値の現れだと思われる。
- 事後アンケートでは、「とてもそう思う・そう思う」の結果が8割弱と1割増えており、使ってみた結果やはり業務量の削減に繋がると実感された先生が多かった。



事前アンケート (n=538)



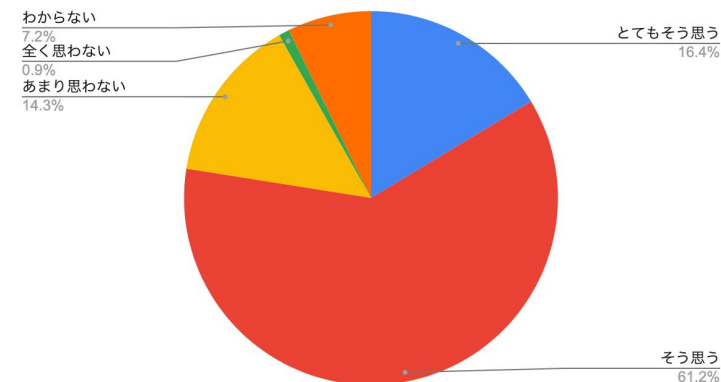
事後アンケート (n=410)

● EdTech ツールによる活用効果について分析と考察

児童生徒の深い学びについて

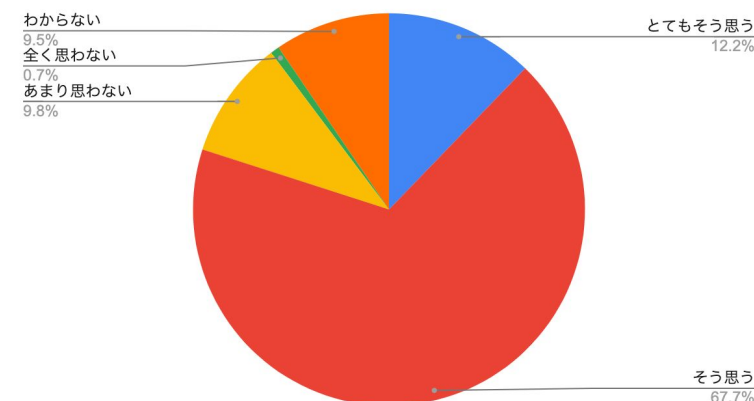
- 事前アンケートの段階で「とてもそう思う・そう思う」が77.6%と非常に高かった。
⇒利用する事への期待値の現れだと思われる。
- 事後アンケートでは、「とてもそう思う・そう思う」の結果が79.9%と微増であった。元々の期待値が高かった事もあるが、使ってみてやはり深い学びに繋がると手応えを感じた先生が多かったのではないと思われる。

児童生徒の深い学びにつながると感じますか？



事前アンケート(n=538)

児童生徒の深い学びにつながると感じますか？



事後アンケート(n=410)

● EdTech ツールによる活用効果について分析と考察

見据えていた課題に対して

- GIGAスクール構想で端末は導入されたものの、利活用が進まない自治体
 - ある自治体ではロイロノートが導入された事で、平日70%前後の端末が日常的に利用されるようになった。またロイロノートの管理画面から各校の利用状況の把握ができるようになった。
- 低学年での端末活用
 - 手書きのノートを写真で提出するなど、低学年でも端末の活用ができた。
 - また視覚的にカードを移動する、シンキングツールと組み合わせる事で情報モラル教育の実践が低学年でも可能となった。
 - 実践例: <https://bit.ly/3KEqbak>

● EdTech ツールによる活用効果について分析と考察

見据えていた課題に対して

- 英語や実技科目での授業実践
 - 活用事例の様に今まで無償アプリのみでは利用が進まなかった音楽など、実技系の授業でも利用が進んだ。
 - 英語では個人で作成した文章をグループと共有したり、簡単にスライドを作成して発表するなど今までやりたくてもできなかった活動の支援に繋がった。
 - 実践例: <https://bit.ly/3hZqxvM>
- 業務の効率化や軽減
 - 活用前から「とてもそう思う・そう思う」の値が7割と期待値は高かったが、実際に使って頂いた事で8割弱と増えており、使う事でよりその効果を感じて頂けた。

■ EdTechツールを活用した児童生徒・教員のコメント感想等

使用前の先生方のコメント(抜粋)

- シンキングツールなどを活用して、生徒同士交流させたいです。
- 音楽でも活用していきたいです。
- 必要ない
- 教師の仕事量の削減に期待したい。
- 授業には必要です。が、業務が楽になるとはおもえません。楽になる方法を知りたいです。

使用後の先生方のコメント(抜粋)

- 学びとして効果を感じるにはまだまだ慣れが必要に思います。児童同士の意見交流に活用できたらよいと思います。
- 授業だけではなく、委員会活動やその他に活動場面でも工夫すれば使えるようになり活用の幅が広がると思う。
- 翌日の予定を、毎日送信して、書く手間を省く。宿題や持ち物が分からないという、トラブルが減る。放課後に、取りに来た児童保護者への対応がなくなる。電話対応がなくなる。
- もっと授業に取り入れていきたい
- 使いやすさを追い求めてほしい

● EdTech ツールの導入・運用における課題

課題

- 深い学びの実現について、8割程度の先生方の理解を得られた一方で、残り2割程度の先生へは理解を得るまでに至らなかった。
- 業務の効率化について、3割弱の先生方の実感を得るまでに至らなかった。
- 一定数「必要ない」との回答があった。
- 学校によって科目によって利活用の差が出ている場合がある。

解決策

- 学校向けの研修会無償実施の継続。
- 教育委員会の方との密なMTGを通じたビジョンの共有および各学校への落とし込み。
- 授業準備の簡易化の為にフリーでダウンロードできる授業コンテンツサイトの作成。
- 各科目での実践事例の充実。

● 会社概要

資本金:10,999万円(資本準備金含む)

役員:代表取締役 杉山浩二 杉山竜太郎

令和3年9月決算

売上高 977,301(千円)

計上利益 411,884(千円)

・問合せ窓口

担当:澁谷

shibuya@loilo.tv